

—中学受験のお子様を持つ親のために—

## わが子が伸びる親の『<sup>スキル</sup>技』研究会のご案内

主催：森上教育研究所

ご両親がちょっとした技（スキル）を修得することで、お子様がその教科を好きになり、学習意欲がわいたり、思考のセンスを身につけたりできることがあります。ご両親がこうした技を身につけてお子様と楽しみながら学ぶことで、合格に近づく知的な子育ての醍醐味を味わってみませんか。この講演会は、塾で行う講演会ではありません。むしろどんな塾に通っていても役立つ、ご家庭でできて、しかもお子様が伸びる教育技術を広く公開する企画です。

### 平成 31 年度前期講座予定

#### 第 11 回 5 月 30 日（木）算数 竹内洋人（算数指導&執筆&みんなの算数オンライン主宰）

●テーマ 数の性質（整数問題）を得点源にする学び方と攻略法【小 4～小 6 対象】

●内容 「数の性質」は合否を分ける問題として頻出です。「解ける人」がどのような視点で、どのようなテクニックを使って問題に取り組んでいるのかをわかりやすくご説明致します。4 年生の内容から最難関レベルまでを扱います。 申込〆切 5/28（火）

#### 第 12 回 6 月 6 日（木）理科 古谷広高（JESDA/日本教育システム開発協会）

●テーマ 理科で必要とされる基礎知識とはどのようなものか【小 3～小 6 対象】

●内容 各学校の過去の問題とさまざまな参考書を照らし合わせ、そのデータをもとに本当に必要な基礎知識とはどのようなものか、またどの程度なのかをお伝えします。そのうえで、知識だけでなく思考力が必要とされる問題への取り組み方や家庭でもできる学習法などについて詳しくお話しいたします。 申込〆切 6/4（火）

#### 第 13 回 6 月 13 日（木）社会 早川明夫（文教大、学研『応用自在』執筆、『ジュニアエラ』の監修等）

●テーマ 『これだけ！』シリーズ（地理・歴史分野）：これだけはおさえおこう【小 4～小 6 対象】

●内容 入試問題の大半は基礎・基本の問題。入試の合否は基礎・基本問題の出来不出来で決まります。今年の入試問題の傾向をふまえて、まとめ方も含めて入試においてこれだけはおさえおいたほうがよいという地理・歴史の内容を、入試問題をもとに具体的に説明します。2020 年度から始まる「大学入試共通テスト」や夏休みの学習についてもお話しします。 申込〆切 6/11（火）

#### 第 14 回 6 月 20 日（木）理科 小川眞士（小川理科研究所主宰&執筆）

●テーマ 『これだけ！』シリーズ：理科学習で問われるものは<生物・物理編>【小 3～小 6 対象】

●内容 はじめに本年実施された入試問題を分析します。最近の入試問題は理科が暗記教科ではないことをはっきりと示しています。問われているのは理科的思考力です。理科的思考力の養成はどのように取り組むべきなのか、小学校での学習や入試で問われている課題を具体的に提起し理科の学習方法をお伝えします。より楽しく、ステップを高める理科の学習をする上でプラスになる視点やポイントをお伝えします。 申込〆切 6/18（火）

#### 第 15 回 6 月 27 日（木）国語 小泉浩明（平山入試研究所主宰）

●テーマ 「復習」で国語力をあげる！【小 4～小 6 対象】

●内容 国語の力をつけるには何よりも復習が大切です。しかし、多くのお子さんは有効な復習が出来ていません。実際に得点をアップさせた事例をあげて、模試や練習問題の効果的な復習方法を提示します。 申込〆切 6/25（火）

#### 第 16 回 7 月 4 日（木）コーチ 金廣志（悠遊塾主宰）

●テーマ 『これだけ！』シリーズ：夏休みに「これだけ！」【小 4～小 6 対象】

●内容 入試問題には、受験生の大半が解ける問題、受験生の半数が解ける問題、受験生の大半が解けない問題、があります。入試では、受験生の半数が解ける問題を攻略できるか否かが受験の合否を決定的に分けます。受験者の入試問題正答率データを基に、夏休みに何をどこまで学習すればよいかコーチいたします。 申込〆切 7/2（火）

## 第17回 7月11日(木) 社会 早川明夫(文教大、学研『応用自在』執筆、『ジュニアエラ』の監修等)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ(政治・経済・時事問題分野): これだけはおさえておこう

【小4~小6対象】

●内容 選挙の年齢は18歳以上に引き下げられ、主権者教育が強調されるようになりました。その意味で、政治・経済・時事問題の重要性は高まっています。それに8割以上の学校で時事問題が出題されています。今年の入試問題の傾向を分析したうえで、政治・経済の基礎・基本と時事問題の対応について具体的に説明します。2020年度から始まる「大学入試共通テスト」や夏休みの学習についてもお話しします。 申込〆切 7/9(火)

## 第18回 7月18日(木) 理科 小川眞士(小川理科研究所主宰&執筆)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ: 理科学習で問われるものは<地学・化学編>【小3~小6対象】

●内容 理科の学習や入試で問われているものは何か? 暗記することは理科の学習ではありません。入試は記憶の量を問うものではありません。小学校の教科書や入試問題を分析すると理科的思考力の養成という課題が浮かび上がります。教科書や入試で問われるものを確認することで理科学習の道が明確となります。より楽しく、ステップを高める理科の学習をする上でプラスになる視点やポイントをお伝えします。夏休みの学習に関してもふれます。 申込〆切 7/16(火)

◇時間: 10:00~12:00 ※特別講座は上記確認してください。

◇会場: 特別講座はアルカディア市ヶ谷私学会館(JR・地下鉄市ヶ谷駅下車徒歩5分)  
第7回講座は調整中  
それ以外は森上教育研究所セミナールーム(JR・地下鉄市ヶ谷駅下車徒歩7分)

◇料金: 3,000円(税込) ※決済完了後の返金はお断りしております。

◇申込方法: 1月21日(月)より申込受付開始 スキル研究会 WEB サイト (<http://oya-skill.com/>) よりお申込下さい。初めての方は新規会員登録をしてください。

電話、メールでの申込はご遠慮下さい。尚、本研究会は塾の関係者の方のご参加をお断りしております。

◇注意事項:

1. 欠席される場合は必ず [ent@morigami.co.jp](mailto:ent@morigami.co.jp) までご連絡下さい。無断欠席はなさないで下さい。
2. 欠席された場合、講演内容を収録した音声データへのアクセス先 URL をお知らせします。  
ただし聴講期間は講座開催日より1週間です。それを過ぎると聴講できなくなりますのでご注意ください。  
また、無料公開シンポジウムの音声配信サービスはありません。
4. 欠席された場合、希望者にはテキストを着払い(送料271円~371円)でお送りします。  
欠席連絡の際にテキスト希望の有無をお知らせ下さい。

研究会に関するご質問はこちらへ → [ent@morigami.co.jp](mailto:ent@morigami.co.jp)

データ提供: 森上教育研究所 (<http://www.morigami.co.jp/>)

掲載: 株式会社インターエデュ・ドットコム (<http://www.inter-edu.com/>)